

全国保険医新聞

発行所
全国保険医
団体連合会
東京都渋谷区
代々木2-5-5
☎ 151-0053
新宿農協会館内
☎ 03(3375)5121
FAX 03(3375)1885
発行人/住江 憲男
振替口座 00160-0-140346
購読料千円1ヵ月750円
(会員の購読料は、会
費に含まれています)
http://hodanren.
doc-net.or.jp/

後期高齢者 医療制度

運動が廃止への推進力 実施から3年 各地で行動

後期高齢者医療制度が実施されてから4月で3年目を迎えるのを機に、各地で制度の速やかな廃止を求める集会や宣伝行動が行われた。政府は政権発足当初の公約だった廃止を先送りしている。高齢者の負担はますます重くなっていく中、「今すぐ廃止を」の声を強めていくことが必要だ。

東京の明治公園では4月3日、後期高齢者医療制度はいますぐ廃止！安心の医療実現！大集会 in 東京」が開かれ、首都圏のお年寄りや医療関係者など1万人が参加した。

集会は、東京保険医協会や東京社会保険推進協会など東京の医療団体、労働組合、高齢者団体などで構成する実行委員会が主催し、東京歯科保険医協会も賛同団体に口負担を軽減し、国と大

企業の負担と責任で医療、社会保障の充実を」などとするアピールを採択した。

「国民皆保険とはいえない」―拝殿東京協会会長

集会では拝殿清名東京協会会長が保険医の立場から発言し、各地の保険医協会・医会が「後期高齢者医療制度の速やかな廃止」と「患者負担の軽減の2点で患者請願署名に取り組んでいることを紹介。

「保険料を年齢で差別したり、患者負担が高すぎて医療が受けられないのでは、国民皆保険とはいえない」と指摘し、医療・福祉の充実を求め運動を進める決意を述べた。

集会の主催者を代表してあいさつにたった吉田万三実行委員長は、鳩山政権が政権当初の公約だった「廃止」を先送りしていることを批判。「いますぐ廃止しなければ、制度はますます悪くなる。廃止のためには私た

主な記事

- ▼新政権を診る「財務省主導で医療の規制改革」……3面
- ▼北から南から（沖縄・長崎・大阪歯科）……4面
- ▼4段階税制、事業税非課税は存続を……5面
- ▼歯科社保情報……6・7面

適用除外を早急に

亀井大臣に要請

共済懇話会



「共済の今日と未来を考える懇話会」は、4月2日、亀井静香金融担当大臣と懇談し、休業保障制度などの自主共済を新保険業法の適用除外とするための対応を早急に講じよう要請した。全国保険

医団体連合会からは、住江憲男会長、森明彦理事らが参加した。

住江会長は要請の中で、「新保険業法は、『共済』の名を使っているが、実質上は『無認可保険業者』である二七共済を規

亀井金融大臣に要請する住江保団連会長

で各自自主共済が法施行前と同様に制度運営を確保して加入者を守っているが、亀井大臣は要請に対して、「事業継続が困難となつていて助け合いの共済は何としても救済したい。今国会中に法案が提出できるよう徹夜でまとめよう指示しており、早急に対応したい」と述べた。

一斉に点数検討会

改定内容に不満、怒りの声



大阪府保険医協会の検討会。3日間で延べ3500人が参加した。

発行義務化、地域医療貢献加算について質問が相次いだ。また、診療所再診料引き下げや医科、点数の包括化(歯科に不満や憤りの声が上がった。

000人(医科約3万9000人、歯科約1万6000人)が参加した。

検討会では、特に明細書



廃止のはずが積み増し

高村 忠範

羅針盤

医科1.74% (診療所)
0.31% (歯科)
科2.09%
アップとい
う診療報酬
改定が4月

1日、実施された。まだその実感は全くないが、相変わらず改定時のバージョンアップに伴うパソコンの不具合に、日々悩まされている。ようやく点数表を見なくても暗記できた頃にこのように全面的に改定されると、ついていくだけでもその労力とストレスは大変である。もう少し簡素に分かりやすい改定はできないのだろうか▼さらに今回、レセプトの電子請求が義務付けられている医療機関への明細書の無償発行義務も、労力とストレスを倍加している。厚生省は医療の明細書も、コンビニで買い物をした際の明細書も、同じものと考えているのだろうか、これは根本的に違う次元のものである。コンビニの明細書は顧客自身が責任を持つ単なる買い物リストであるが、医療の明細書は診療報酬請求のための重要な個人情報である。患者さんへの明瞭な情報提供は必要であるが、明細書の発行義務化でそれが満たされるとは思われない。明細書発行が生み出す無用なトラブルと窓口の混乱は医療機関の労力とストレスを増すものとなる。(B・S)